

都市再生整備計画 事後評価シート
若葉駅西口周辺地区

平成26年8月

埼玉県鶴ヶ島市

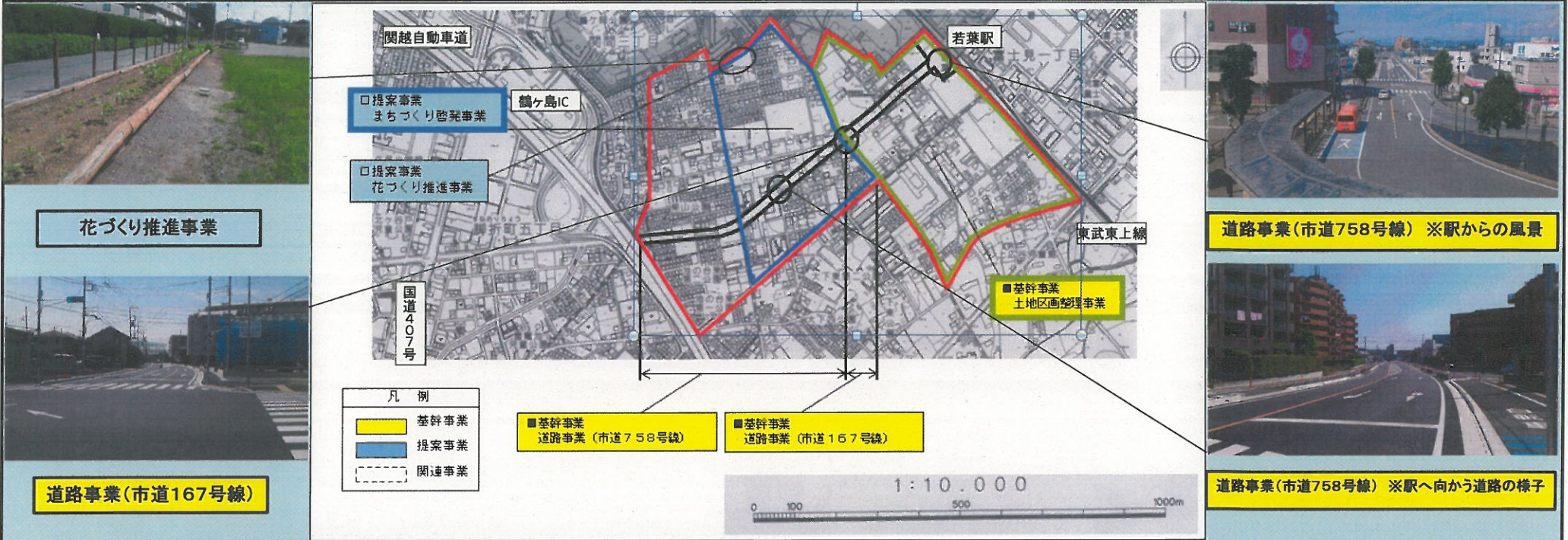
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	埼玉県		市町村名	鶴ヶ島市		地区名	若葉駅西口周辺			面積	45.5 ha			
交付期間	平成20年度～平成24年度		事後評価実施時期	平成26年度		交付対象事業費	1,567百万円	国費率	0.4					
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名											
			基幹事業	土地区画整理事業(下水道整備)、道路整備事業(市道758号線及び市道167号線の整備)、地域生活基盤施設(耐震性貯水槽の設置)										
	当初計画から削除した事業		提案事業	花づくり推進事業(花壇の設置)、まちづくり啓発事業(まちづくりを進めるためのパンフレット作成)										
			事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
	新たに追加した事業		基幹事業	地域生活基盤施設(耐震性貯水槽の設置)			貯水槽設置予定地の周辺において、共同住宅の建設や開発行為等により消防水利(防火水槽など)が設置され、耐震性貯水槽を設置しなくても、十分に足りることから削除した。			影響なし。				
			提案事業											
交付期間の変更		当初	平成20年度～平成24年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
		変更												
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	下水道(汚水)整備率の向上	%	49	平成19年度	63	平成22年度	モニタリング	評価値	63.4	○	あり なし	下水道整備率の目標を達成し、暮らしやすい快適な住環境の整備を図ることができた。	
	指標2	駅への到達時間	分	3	平成19年度	1.5	平成24年度			2.0	△	あり なし	交通の安全を考え、警察との協議により、検察機を予定より1基多く設置したため、目標より30秒程度時間がかかってしまいが、従前と比べ1分短縮し、利便性が向上した。	
	指標3	花づくり活動参加者	人/年	25	平成19年度	50	平成24年度			50	○	あり なし	目標通り50名の花づくり活動参加者が集まり、地域コミュニティの向上につながった。	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	市道758号線の交通量	台	-	-					4,833			市道758号線の完成によって、市内東部と西部をより短い時間で通行することが可能になった。また、下記の市道3号線の交通量減少分(2513台)以上の交通量であることから、他の道路の渋滞緩和にもつながったと考えられる。	
	その他の数値指標2	市道758号線と並行する生活道路である市道3号線の交通量	台	6,235	平成21年度					3,722			駅を経由する場合、市道3号線を利用することが多く、道路が混雑することが多かった。しかし、市道758号線の完成によって市道3号線の交通量が減り、渋滞が緩和された。	
	その他の数値指標3													
4) 定性的な効果発現状況														
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等						
	モニタリング			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	住民参加プロセス			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	持続的なまちづくり体制の構築			花づくり活動を通し、市民のまちづくり参加につながった。 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 事業完了後も継続して実施していく。						

様式2-2 地区の概要

若葉駅西口周辺地区(埼玉県鶴ヶ島市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標: 快適で親しみのあるアクセスしやすいまちの創出。 目標1: 土地区画整理事業により、下水道等の公共施設の整備を行い、快適な住環境の形成を図る。 目標2: 市道758号線(都市計画道路・共栄一本松線)等の整備を行い、交通の利便性の向上と交通ネットワークの形成を図る。 目標3: 親い場を確保し、市民による花づくり活動を展開し、愛着のあるまちづくりを促進する。	下水道(汚水)整備率の向上 単位: %	49 H19	63 H22	63.4 H22
	駅への到達時間 単位: 分	3 H19	1.5 H24	2 H25
	花づくり活動参加者 単位: 人/年	25 H19	50 H24	50 H24



まちの課題の変化

- ・土地区画整理事業による都市基盤整備が急がれている。
- ・市道167号線、共栄鶴ヶ丘線の整備、また坂戸市と協力し、関間千代田線の整備を行い、更なる交通ネットワークの形成を図る必要がある。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・若葉駅西口土地区画整理事業については、道路、下水道などの都市施設を整備し、良好な市街地の形成に取り組む。(鶴ヶ島市都市計画マスタープラン)
- ・道路の新設および拡幅、歩道や自転車通行帯の整備など、誰もが安心して安全に利用できる道路環境の整備を進める。(第5次鶴ヶ島市総合計画)
- ・市民参加による緑や花の多いまちづくりを目指し、市民との協働による緑化活動の輪を広げていく。(第5次鶴ヶ島市総合計画)
- ・若葉駅周辺については、活力ある都市的機能の導入と個性あるまちづくりのため、歩行者にとって安全で快適な魅力ある空間を推進する。(鶴ヶ島市都市計画マスタープラン)